

## 代表質疑・質問



### 甲西図書館はそのまま存続に

日本共産党湖南省議員団代表 ● 立入 善治 議員

**問** 庁舎整備での到達点と甲西図書館は存続されるのか。

**答** 東庁舎は耐震基準を満たしていない。防災拠点としての庁舎整備に併せ、甲西図書館は事業費の観点から見直しを行い、既存施設を利用することを視野に進めます。

**国保の減額調整額の活用を**

**問** 中学卒業までの医療費助成は実施されないのか。子どもの医療費窓口無償化に対して課せられていた国保の減額調整措置（ペナルティ）で未就学児までが廃止され、この見直しで浮いた財源を子育て支援に活用できないのか。

**答** 子育て支援で経費の増大が見込まれる。別に新たな恒常財源が確保できなければ、子どもの医療費助成は難しい。

**歯科治療費の助成の検討を**

**問** 全体の医療費が無理であるなら、歯科治療の医療費助成から始めてはどうか。

**答** 歯科治療についての提案ですが、今までそういった発想を持っていませんでした。どれくらいの負担があるのかを明らかにして検討します。

**問** ウツクシマツの保存活用事業について

**答** 活用計画を平成30年から3年計画で進めます。観光からも里山整備と一体に進めます。

**問** リフォーム助成について。

**答** 旧基準で建築されている木造住宅の耐震診断、補強案作成は無料。改築工事の補助金の交付に加えて、市の単独施策として木造建築耐震改修に対する補助を行っています。

### なぜいまなのか？新庁舎建設！！



無所属の会「市民の力」代表 ● 望月 卓 議員

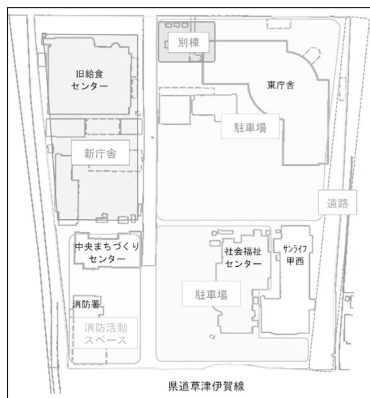
**「災害に強い庁舎改築」について**

**答** 「湖南省市庁舎建設及び周辺整備基本計画」に基づき、市民の安全・安心な暮らしを支える拠点となるよう高度な耐震機能を備え、大規模災害の発生時には救助や復旧・復興に向けた指揮活動や情報収集など災害復旧・復興活動の機能を担う拠点となる庁舎の整備を図るために、周辺の施設を含め機能を集約化・複合化するための基本設計に取り掛かるものです。基本設計は、10年後・20年後の人口・財政動向への加味につきましては、平成28年4月策定の第2次湖南省市総合計画の総合的な人口減少対策に取り組むことにより、平成37年には現状の人口規模を維持すること、また平成52年におきましても、平成22年の人口5万4612人の概ね5%減と見込んでおります。基本設計におきましては将来人口の動向や社会経済情勢の変化を踏まえた将来の行政組織の変化に対応できるようなフレキシブルな庁舎を目指しています。

**「地域創生と仕事づくり」について**

**答** 地域の特性を生かした高い付加価値を創出しながら、地域の事業者と共に地域経済を牽引する事業の創出を促進して行きます。

味につきましては、平成28年4月策定の第2次湖南省市総合計画の総合的な人口減少対策に取り組むことにより、平成37年には現状の人口規模を維持すること、また平成52年におきましても、平成22年の人口5万4612人の概ね5%減と見込んでおります。基本設計におきましては将来人口の動向や社会経済情勢の変化を踏まえた将来の行政組織の変化に対応できるようなフレキシブルな庁舎を目指しています。



新庁舎等の配置計画